

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	7
事業名	笹尾コミュニティーセンター経費	会計	款	項	目
		一般	10	5	3
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課	
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	生涯学習係	
	3-1-3	生涯学習の推進			
主要施策	①社会教育関連施設の充実		⑤学習成果の活用		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町民（利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	中央公民館の分館として地域住民の芸術、文化及び社会教育の向上を図り、併せて社会福祉の増進に寄与する。
事業内容	中央公民館の分館として、地域住民のクラブ・サークル活動や地元自治会等のコミュニティ活動などに施設を提供する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）
	1	施設利用者数	21,154	18,901	13,400	人	↑	21,000
2								
3								
4								
5								
			令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			12,402		20,627		37,538	
財源内訳	直接事業費A		7,170		15,395		32,306	
	うち一般財源		5,201		4,800		6,200	
人件費（千円）B			5,232		5,232		5,232	
内訳	一般職員（人・千円）		0.25		1,650		0.25	
	臨時職員（人・千円）		1.99		3,582		1.99	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	個別計画の早期完了に取り組む。	③取組の課題	施設の老朽化の進展状況によっては、長期保全計画の見直しを適宜行う必要がある。
②R2年度に実施した取り組み	個別施設計画を作成した。安全安心な施設利用を図るため、施設改修として屋上等防水工事を行った。	④今後の改善計画	長期保全計画等に基づき、施設利用者が安全安心に利用できるよう適切な施設の維持管理に努める。